

2012年8月29日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

2012年6月株主総会 議決権行使結果について

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)は、2011年7月から2012年6月までに開催された投資先企業 1,904社の株主総会における議決権行使の結果をとりまとめました。会社提案議案については、計 18,950議案中 2,327議案に反対し、反対比率は 12.3%でした。行使結果の詳細は、別表「議案別議決権行使状況」の通りです。

日興アセットは、適切な議決権の行使を通じて確実に受託者責任を果たすことを目的に、2002年に「議決権等行使指図ガイドライン」を制定、必要に応じて改定を行ないながら、これに基づいて議決権行使を実施しています。

「取締役選解任」議案については、一昨年のガイドライン一部改定を受け社外取締役の独立性をより厳格に判定したことなどから、12,731議案中 1,266議案に反対を行ない、反対比率は 9.9%と前年から 0.4ポイント上昇しました。「退職慰労金支給」議案については、社外取締役や社外監査役への支給反対などを理由に 339議案中 138議案、40.7%に反対しました。議案数が前年に比べ大きく減少した「買収防衛策」議案については、反対比率は 96.0%となり、ほぼ例年並みの水準となりました。

2012年6月の株主総会を特徴づけたのが、大株主による株主提案の増加でした。電力会社に対する自治体による提案や経営陣追及型の委任状争奪戦(プロクシーファイト)などもみられ、上程議案数は 152件と前年の 115件から 3割強増加しました。株主提案議案に対する賛成比率は 2.0%でした。

日興アセットでは 2007年より、国内の資産運用会社として業界に先駆けて議決権行使結果を公表してまいりました。過去の議決権行使結果については、弊社ウェブサイトにてご参照いただくことが可能です(<http://www.nikkoam.com/about/vote/list>)。

日興アセットは、今後も引き続き、投資先企業との積極的な対話などを通じて、受託者としての責任を果たしてまいります。

[別表] 議案別議決権行使状況

1. 会社提案議案

議案項目	2011年7月－2012年6月				〔参考〕2010年7月－2011年6月			
	計	賛成	反対	反対比率	計	賛成	反対	反対比率
剰余金処分	1,309	1,283	26	2.0%	1,285	1,199	86	6.7%
定款一部変更	562	501	61	10.9%	474	414	60	12.7%
取締役選解任	12,731	11,465	1,266	9.9%	13,575	12,280	1,295	9.5%
監査役選解任	3,185	2,561	624	19.6%	3,184	2,558	626	19.7%
退職慰労金支給	339	201	138	40.7%	390	240	150	38.5%
役員報酬額改定	373	346	27	7.2%	352	336	16	4.5%
新株予約権発行	176	112	64	36.4%	184	124	60	32.6%
再構築関連	61	44	17	27.9%	52	41	11	21.2%
その他会社提案	214	110	104	48.6%	315	123	192	61.0%
うち 新株予約権発行(買収防衛策)	100	4	96	96.0%	187	4	183	97.9%
会計監査人選任	31	31	0	0.0%	43	43	0	0.0%
その他	83	75	8	9.6%	85	76	9	10.6%
総計	18,950	16,623	2,327	12.3%	19,811	17,315	2,496	12.6%

2. 株主提案議案

議案項目	2011年7月－2012年6月				〔参考〕2010年7月－2011年6月			
	計	賛成	反対	賛成比率	計	賛成	反対	賛成比率
剰余金処分	5	1	4	20.0%	3	0	3	0.0%
役員選解任	62	2	60	3.2%	75	4	71	5.3%
その他(定款変更含む)	85	0	85	0.0%	37	1	36	2.7%
総計	152	3	149	2.0%	115	5	110	4.3%

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメント*(以下、日興アセット)は、アジア・オセアニア地域を中核として展開する「アジアの資産運用会社」で、運用資産残高約 13 兆円**を有します。1959 年の設立から半世紀以上にわたり、個人投資家のみなさまには多様な金融商品を、年金基金や事業法人などの機関投資家のみなさまには付加価値のある高品質な運用サービスを提供しています。

日興アセットは、銀行や証券会社、ゆうちょ銀行など国内の販売チャネルと、海外に広がる販売チャネルをあわせて、アジア・オセアニア地域で最大規模の 300 社超の販売ネットワークを通じてお客さまに投資信託を提供しています。主に日本株式や債券、不動産投資信託(REIT)に投資する自社運用のファンドに加え、世界の優れた運用会社の運用力を活用する「ワールドシリーズ・ファンド・プラットフォーム」により、お客さまのニーズに合った幅広い商品をご提供しています。

1999 年に国内初の社会的責任投資(SRI)ファンドを設定したほか、国内の資産運用会社として他に先駆けて ISO14001(環境マネジメントに関する国際標準規格)の認証を 2001 年に取得するなど、社会的責任活動に積極的に取り組んでいます。また、リップリージャパン、アジアインベスター、R&I などの外部評価機関から、権威ある賞を受賞しています。

日興アセットが擁するネットワークは、東京本社をはじめ、シンガポール、香港、マレーシア、中国、オーストラリア、ニュージーランドとアジア・オセアニアの 7 つの国・地域に広がっており、地域ごとに現地の特성에応じた経営を展開する「マルチ・ローカル戦略」を実践しています。ロンドンならびにニューヨークにもオフィスを構え、米国・欧州ならびに中東で投資家のみなさまにサービスを提供しています。なお中国では国内・海外企業による合弁資産運用会社としては最大級である融通基金管理有限公司の株式の 40%、マレーシアでは主要な独立系資産運用会社であるホワン・インベストメント・マネジメント Berhad の 30%、ならびにイスラム系資産運用会社のアジア インベストメント マネジメント Sdn. Bhd. の 51%を保有しています***。

*日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および海外関連会社の総称

**日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含みます。)の 2012 年 3 月末現在のデータ。

***2011 年 12 月現在のデータ。

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号

加入協会:社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

日興アセットマネジメント株式会社

〒107-6242 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

www.nikkoam.com